SSH NEWS
熊本北高等学校
SSH研究部
2024.12.23
北高SSHニュース
Vol. 365

２年生３学科合同 課題研究ポスター報告会

図１　各班の発表の様子

12月6日（金）に2年生3学科合同課題研究ポスター報告会を行いました。今年度から普通科、英語科、理数科合同で実施しました。SSH委員による司会進行のもと、アイスブレイクを行うことで、緊張がほぐれ、発表がしやすい雰囲気になり、活発な質疑応答が行われました。今回は東京理科大学の渡辺教授にご参加いただき、様々な指導助言をいただきました。報告会での反省を活かして、論文提出までさらに探究活動を深めていきます。

2024年度第3回 理科・授業の達人大賞 優秀賞受賞！

理科（化学）の橋口嵩先生が、東京理科大学主催「第3回《理科・授業の達人》大賞」で優秀賞（2位相当）を受賞されました。テーマは、【歴史×化学】教科横断型授業実践「ハーバー・ボッシュ法」です。

高校生が歴史と化学を別々の学びと捉えがちなところを、アンモニアの工業的製法である「ハーバー・ボッシュ法」をもとに化学の学習内容を教科の枠を超えて主体的に学び、その科学技術の功罪について多角的な視点から考えさせる授業の構成になっていた点について、特に評価されました。先生のこれからの研究・実践にも期待しています。

図2　渡辺教授（左）と橋口先生（右）

SSH NEWS

Kumakita Science Cafe

図3 サイエンスカフェの様子

12月は、尚絅大学こども教育学部の大江登美子准教授、パーソナルジムサンズ代表の藤本智久様、11月に引き続き、FabLab Oita代表の豊住大輔様、一般社団法人九州テレコム振興センター（KIAI）の原田美織様が講師として立ってくださいました。各回、保育学、筋力トレーニング、DSなど多岐に渡る分野から講師の先生方をお招きし、実践を交えたお話をしていただきました。主体的に参加した生徒達は、積極的に意見交換を行い、多くの学びを得たようでした。

Co-creation

様々な場面で共創が進んでいます

英語科GRⅠ

英語科GRⅠでは、異文化交流やコミュニケーション能力向上等を目的に、熊本学園大学の留学生と全4回の交流授業を行っています。最終回は、熊本学園大学で交流を行いました。「熊本と私」というテーマで、8グループに分かれてそれぞれ熊本関連のプレゼンテーションを英語で行いました。

10月は、熊本学園大学のマスデン先生から熊本城についての講義を受け、11月には熊本城でフィールドワークを行い、今回英語による発表を行うことで、地元熊本への理解を深めるとともに、英語運用能力も高めることもできました。交流をとおして、日頃のGRⅠの活動がとても活発なものとなり、多くの経験と学びを得ることができました。

【各グループのテーマ】
Group A：馬刺し
Group B：熊本弁
Group C：いきなりだんご
Group D：熊本の地下水
Group E：くまモン
Group F：太平燕
Group G：朝鮮飴
Group H：銀杏

図4 プレゼンテーションの様子

図5 熊本学園大学のマスデン先生、留学生の方々、北高ALTと英語科1年生